

農産物の新たな付加価値を目指して

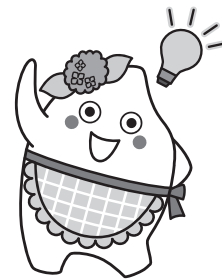
農産物の付加価値向上を目的に、多古町農業連絡協議会では農業分野や農産物加工分野で知見を持つ講師をお呼びして、3回にわたりセミナーを開催しました。

セミナーは「6次産業化・加工品開発」「現地精米による日本産米の海外需要拡大」「次世代園芸施設の取り組み」をテーマに、農産物の付加価値を高める知識習得のきっかけになりました。参加者からは、「ブランド化を進めるポイントはどこか」「加工品として売れ行きが良いのはどういう製品か」など積極的に質問をする姿があり、農産物の6次産業化や販路の展開といった、今までとは違う手法を検討している様子でした。

町では、農畜産物のブランド化を推進し、付加価値を高めるため、特産品開発やPR事業の経費を補助する「農畜産物ブランド化推進事業補助金」制度があります。農畜産物の新たな展開にチャレンジしたい方は、ぜひご相談ください。



補助金の内容は
こちらから



お問合せ●多古町農業連絡協議会事務局(産業経済課農業振興係) ☎ 76-5404

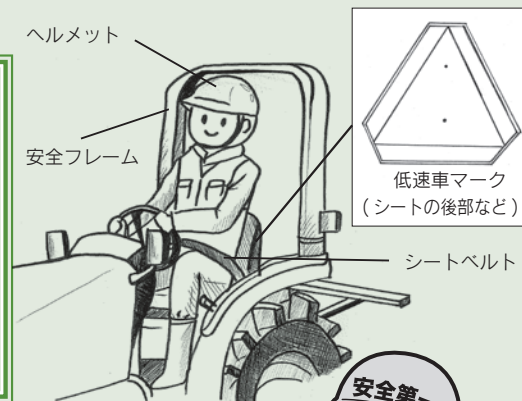
農作業中の事故に注意！

農業機械作業に伴う死亡事故が毎年全国で **200 件以上** 発生しており、千葉県内でも尊い命が失われています。

農業機械作業で最も死亡事故が多いのが、**トラクターの転倒、転落事故**です。

農作業中の安全確保のため、今すぐ自分でできる有効な手段は、作業者自身の注意です。慣れた作業であっても注意を怠らず、安全に作業を行いましょう。

- ①作業にあった服装で作業しましょう。
- ②首にタオルを掛けていると、機械に巻き込まれる危険があるので注意しましょう。
- ③公道走行時は、必ず左右のブレーキを連結しましょう。
- ④走行中は、シートベルト、ヘルメットを着用しましょう。
- ⑤安全キャブや安全フレームを装着しましょう。
- ⑥低速車マークや反射板を設置しましょう。



詳しくはこちら



詳しい内容は、「農作業安全情報センター」のホームページをご覧ください。

インターネットで農業機械を安全に使うための知識を学ぶことができます。

お問合せ●農業委員会事務局 ☎ 76-5403

『多古町の農業を考える会』会員募集中！



多古町の農業を考える会では、新規就農者のサポートができる方を対象に会員を募集しています。

当会では、新規就農者の支援のほか、多古町の農業の現状や課題を一緒に考え、解決策を模索しています。また、さまざまな活動を通して、地域の農業に対する理解や関心を高めることを目指しています。

【これまでの活動内容】

- ①検討会の定期開催：多古町の農業の現状や課題を共有し、さまざまな視点から意見交換をしています。
- ②農業体験ツアーの開催：農業に興味がある方や就農を考えている方に向けて、実際に農業を体験できる機会を提供しています。
- ③農業 EXPO への参加：多古町の農業の魅力を広く PR するため、農業 EXPO に参加し就農相談を実施しています。
- ④多古町就農マッチングサイトへ掲載：多古町で農業を始めたいと考えている方と、その支援ができる農業者を結びつけるプラットフォームを提供しています。

多古町の基幹産業である農業が次世代に続くよう活動していきます。参加希望の方は下記お問い合わせ先または参加申込フォームによりご連絡ください。一緒に多古町の農業を支えるため、ぜひご参加ください。原則として、当会に参加していただく場合、就農マッチングサイトに掲載されます。

【農業後継者問題への新たな取り組み】

現在、多古町でも農業後継者不足という問題が深刻化しています。農家の高齢化が進んでいることから、「誰かに継いでほしいけれど、身内に後継者がいない」というケースも少なくありません。そこで当会では、第三者承継の可能性を深く探り、新規就農者と既存農家をつなげることで、後継者問題の解消に力を注いでいきたいと考えています。

後継者にお困りで、第三者継承を視野に入れている方は下記お問い合わせ先までご相談ください。



多古町就農
マッチングサイト



多古町の農業を考える会
参加申込フォーム

お問合せ●多古町の農業を考える会事務局 産業経済課農業振興係 ☎ 76-5404

